

健康経営戦略マップ

GMOインターネットグループ株式会社

健康経営戦略マップ

GMOINTERNET GROUP

					GMO IN TERNET GROUP		
健康投資		健康投資の効果(KPI)		KGI 目標年:2027年度	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
(フィジカル) 健康ランチ・健康朝食・軽食、健康ドリンク 健康のための使用食材の産地選定 リラクゼーション(マッサージ)施設、午睡 ブース 社内ジム、運動しようぜプロジェクト、運動 イベント 感染症対策を含めた働く環境の維持・向上 コロナ、インフル、流行性感染症への対応 社内合同健診 健診結果のデータヘルスの実践 健診と保健指導との連動 健康アプリ導入 低用量ピル支援 (メンタル) コミュニケーションイベント、目を見て話す 施策 社内イベント支援制度 フォローアップ、休職・復職支援プログラム	健康投資施策の取組み 状況に関する指標 食生活の改善企画の参加率 運動習慣イベントの参加率 コミュニケーション施 策の参加率 PHRアプリ利活用率	パートナーの意識変容・ 行動変容に関する指標 運動と摂生の実践状況アンケート ポジティブシンキング実 践状況アンケート	健康関連の最終的な 目標指標 プレゼンティーズム アブセンティーズム 健康診断結果のE判定比率 エンゲージメントスコア	具体的な数値目標KGI ①主要リスク(血糖・肝機能)のE判定の縮小目標: E判定者(要治療・要精密検査)率▲10%減少全体の18%未満にする ②健康起因の生産性損失(プレゼンティーイムズ)の改善	パートナー全員が『全 人』の基礎となる健康エ リアを強化し、生活習慣 病リスクの低減とメンタ ルヘルス・睡眠の質向上 を通じて、最高のパ フォーマンスを発揮でき	良い仕事の大前提である 「心と身体の健康」を基 盤に、パートナー(社 員)の健康増進を通じて 「笑顔の循環」 を実現します ・ 運動と摂生で体調を 整える(フィジカル) ・ 明るい未来を想像し	笑顔の循環を生み出す お客様の笑顔、パート ナー(社員)の笑顔、株 主様の 笑顔という「三者の笑顔 の循環」を生み出すこと
	健康風土の醸成			目標:全社の「健康起因の 生産性損失率」を▲10% 減少 プレゼンティーイズ ム85%に ③メンタルヘルスによる損 失 (アブセンティーイズ ム)の改善 目標:メンタル休職率を ▲10% 減少 1.2%に	る組織文化を創造しますこれにより、パートナーの笑顔を起点とした『笑顔の循環』を実現し、持続的な成長と革新を加速してまいります	ポジティブシンキング 状態を作る(メンタ ル) ・ 求められていること をイメージして自問自 答し目標達成を目指す (エンゲージメント)	を重要視しています この循環が長期的な利益 を生むサスティナブルな ビジネスの基盤となりま す

(エンゲージメント)

GMOイズムの徹底

エンゲージメントを高める言葉の使い方

戦略的リモートワークの可視化

社内託児所

家庭と仕事の両立支援のためのミールキット 健康・コミュニケーション施設の社外開放 健康支援施策の社外活動

専任部門設置、社内保健 健康経営認知度アン ケートによる認知度が 70% → 75%に改善 専任部門設置、社内保健 師、健康経営アドバイ ザーの常駐、人事労務、 産業医との密接な連携体 制の構築

パートナーの健康課題

目標策定の前提となる主要な健康課題として、以下の3点が認識されています。

- 1. 健診結果の有所見(特にE判定)
- 2. 生産性 (パフォーマンス) 低下の主な要因は
 - ・睡眠による休養
 - ・こころのコンディション

すべての人にインターネット

